

# 2022 クラブマンモトクロス第7戦 「COVID-19 チャリティー MX」

順位 (ト/ハ/ヒ)	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
------------	----	----	------	----	-------

■ GP クラス総合 (入賞～総合2位 / フルポイント)

1	1/1	1	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ450F	25/25
2	2/2	3	田 潤武	C for Racing	Y-YZ450F	22/22

■ SE クラス総合 (入賞～総合5位 / フルポイント)

1	1/1	117	井上 勇太	ボンネビル RC	Y-YZ250F	25/25
2	4/2	96	加藤 泰介	加藤泰介.BRC	Y-YZ125	18/22
3	3/3	99	FERREIRA・M・ORLANDO	JOY	Y-YZ450F	20/20
4	5/4	24	斉藤 秀喜	まいっちゃんレーシング	H-CRF250R	16/18
5	2/--	36	若松 大地	WIN レーシング	Y-YZ450F	22/--

■ GP150 クラス総合 (入賞～総合1位 / フルポイント)

1	1/1	24	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ85	25/25
---	-----	----	------	---------	--------	-------

■ SE150 クラス総合 (入賞～総合6位 / フルポイント)

1	1/1	74	川崎 勝人	隼 ROOST	K-KX100	25/25
2	2/2	2	飯田 益己	隼 ROOST	H-CRF150R	22/22
3	3/3	1	藤田 康高	東京オートレジャー	Y-YZ85	20/20
4	4/6	23	増田 実	ボンネビル RC	H-CRF150R	18/15
5	7/4	4	牧野 篤	レーシングチーム鷹	Y-YZ85	14/18
6	6/5	511	須田 謙蔵	I.R.T.	Y-YZ85	15/16
7	5/7	27	山本 久基	オヤジライダーズ	K-KX112	16/14
8	10/8	32	山崎 光明	I.R.T.	Y-YZ85	11/13
9	9/10	5	斉藤 匡彦	隼 ROOST	H-CRF150R	12/11
10	8/11	810	波戸 玲	工学院モータサイクル部	K-KX112	13/10
11	11/12	100	山崎 進喜	青梅ファントムC	H-CRF150R	10/9
12	13/13	37	小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	H-CRF150R	8/8
13	12/14	11	小川 史朗	H・R・C	H-CRF150R	9/7
14	--/9	47	高橋 実	小田原ルート1	Y-YZ85	--/12

※ GP/SE/GP150/SE150 は第1ヒート・第2ヒートとも25点法でフルポイント計上

## < RACE REPORT >

大会直前まで、やれ猛暑だ、やれ台風だ、やれやれ秋雨前線だと目まぐるしく変化する秋の天気。そして大会直前の金曜日に土砂降りの雨によりコースはマディ、しかし土曜日からは一転し、ドピーカンの晴れ! もちろん大会当日も朝から天気が良く、午後からはドライ気味でしたが、終始ベスコンでレースができました。

レースの方はGP & SE クラスは寂しい台数ながら、スタートすれば激走が見られ、特に1コーナーバンクでの応援も盛り上がっていた。GP は #1 西 信明選手 (大磯ムスタング) が両ヒートを制して総合優勝。SE は #117 井上 勇太選手 (ボンネビル RC) が、こちらも両ヒートを制して総合優勝に輝いた。

GP150 は #24 西 信明選手 (大磯ムスタング) の独走レース。SE150 では #74 川崎 勝人選手 (隼 ROOST) が両ヒート優勝、#2 飯田 益己選手 (隼 ROOST) が両ヒート2位、#1 藤田 康高選手 (東京オートレジャー) が両ヒート3位となり、いつものワンツースリーがお立ち台に上がり、お約束のヴィクトリートークも炸裂、「もっと若いライダーの挑戦をお待ちしていますよ～」という言葉で締め括った。

E-F1 & F2 ではランキングトップの #777 DA.SILVA P.GUILHERME 選手 (JOY) がしなやかな走りでも両クラスとも優勝。そしてなんとE-F1の序盤でランキング2位の山田選手がクラッシュにより痛恨のリタイア、年間ランキング争いが大きく変化しそうだ。

E-M1 では #222 小林 遊選手 (FUN WHEELS) が #10 山 英靖選手 (野田ジュニアレーシングクラブ) を辛くも抑えて優勝。

E-M2 では #33 狩野 祐太選手 (I.R.T.) が、E-M1 で3位に入った実力者 #155 池田 均選手 (オヤジライダーズ) の猛追をかわして優勝に輝いた。

N-F1 では #7 長沼 昌貴選手 (山梨オートハッパロス) が KTM150SX で優勝。

N-F2 では午前のN-F1で2位に入った #26 中越 公治選手 (JOY) が優勝に輝いた。

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

■ E-F1 クラス (入賞フルポイント～3位 / 以下ハーフポイント)

1	777	DA.SILVA P.GUILHERME	JOY	H-CRF250R	25
2	98	米山 駆	隼 ROOST	Y-YZ125	22
3	800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	20
4	145	笹川 浩禎	プラバートレーシング & ハニヒー	H-CRF450R	9
5	7	榎戸 栄一	オヤジライダーズ	Y-YZ250F	8
6	45	内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)	K-KX250	7.5
7	8	山 英靖	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ250F	7
8	18	及川 賢治	MHP RACE TEAM	Y-YZ250F	6.5
9	125	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	6

■ E-F2 クラス (入賞フルポイント～3位 / 以下ハーフポイント)

1	777	DA.SILVA P.GUILHERME	JOY	H-CRF250R	25
2	45	内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)	K-KX250	22
3	800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	20
4	145	笹川 浩禎	プラバートレーシング & ハニヒー	H-CRF450R	9
5	125	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	8
6	7	榎戸 栄一	オヤジライダーズ	Y-YZ250F	7.5
7	37	小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	K-KX250	7
8	18	及川 賢治	MHP RACE TEAM	Y-YZ250F	6.5

■ E-M1(150) クラス (入賞フルポイント～4位 / 以下ハーフポイント)

1	222	小林 遊	FUN WHEELS	H-CRF150R	25
2	10	山 英靖	野田ジュニアレーシングクラブ	H-CRF150R	22
3	155	池田 均	オヤジライダーズ	H-CR150R	20
4	34	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	18
5	88	水嶋 智	TEAM MX JAPAN	K-KX100	8
6	28	鍋谷 維章	東京オートレジャー	K-KX100	7.5
7	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ85	7
8	381	小島 順一	ボンネビル RC	H-CRF150R	6.5
9	337	中嶋 俊裕	スエロ レーシング with 勝田産業	H-CRF150R	6
10	23	PEREIRA MARCELO	MX BRAVES	H-CRF150R	5.5
11	87	阿部 光幸	レーシングチーム鷹	Y-YZ85	5

■ E-M2(150) クラス (入賞フルポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ85	25
2	155	池田 均	オヤジライダーズ	H-CR150R	22
3	381	小島 順一	ボンネビル RC	H-CRF150R	10
4	34	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	9
5	28	鍋谷 維章	東京オートレジャー	K-KX100	8
6	88	水嶋 智	TEAM MX JAPAN	K-KX100	7.5
7	222	小林 遊	FUN WHEELS	H-CRF150R	

N-M1 では #160 佐藤 真選手 (MOTOR HOUSE R・D) が1位。#41 大割 勉選手 (ボンネビル RC) が2位の検討を見せたが、午後のN-M2では順位が入れ替わった。#41 大割 勉選手 (ボンネビル RC) が1位。#160 佐藤 真選手 (MOTOR HOUSE R・D) が2位と、終始バトルを見せてくれた。

今回の第8戦は、連盟64年の歴史を引き継ぐレジェンドレース「第106回全日本モトクロス競技大会」として、特別企画も準備して開催します。アンケート抽選会もありますので、お楽しみに。



このコースはミドルクラスに人気

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
<b>■ N-F1 クラス (入賞7ポイント～4位 / 以下ハーフポイント)</b>					
1	7	長沼 昌貴	山梨オートバックス	KTM-150SX	25
2	26	中越 公治	JOY	Y-YZ125	22
3	283	町田 翼	町田一家	K-KX250	20
4	723	井上 哲雄 (09/11)	小田原ルート1	Y-YZ250F	18
5	46	松本 剛	スエロ レーシング with 勝田産業	Y-YZ250F	8
6	910	町田 空	町田一家	H-CRF250R	7.5
7	85	三木 幸夫	山梨オートバックス	H-CRF250R	7
8	146	小泉 俊彦	MCR ガレージ	K-KX250	6.5
9	94	浅川 肇	山梨オートバックス	KTM-150SX	6
10	23	二見 嘉彦	小田原ルート1	H-CRF250R	5.5

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
<b>■ N-F2 クラス (入賞7ポイント～3位 / 以下ハーフポイント)</b>					
1	26	中越 公治	JOY	Y-YZ125	25
2	910	町田 空	町田一家	H-CRF250R	22
3	7	長沼 昌貴	山梨オートバックス	KTM-150SX	20
4	283	町田 翼	町田一家	K-KX250	9
5	723	井上 哲雄 (09/11)	小田原ルート1	Y-YZ250F	8
6	85	三木 幸夫	山梨オートバックス	H-CRF250R	7.5
7	69	込山 正春	小田原ルート1	K-KX250	7
8	94	浅川 肇	山梨オートバックス	KTM-150SX	6.5
9	146	小泉 俊彦	MCR ガレージ	K-KX250	6
10	23	二見 嘉彦	小田原ルート1	H-CRF250R	5.5

< 25ポイント制 >

1位=25p / 2位=22p / 3位=20p / 4位=18p / 5位=16p / 6位=15p / 7位=14p / 8位=13p / 9位=12p / 10位=11p / 11位=10p / 12位=9p / 13位=8p / 14位=7p / 15位=6p / 16位=5p / 17位=4p / 18位=3p / 19位=2p / 20位=1p

※ EJ450・250・150、N450・250・150 クラスは25ポイント制  
 入賞者=フルポイント計上 / 入賞以外20位まで=ハーフポイント計上  
 ※ GP・SE・SE150は入賞者とそれ以外の方も25点法で7ポイント計上  
 ※ 優勝者の75%以上の周回数完了したライダーが完走者とする  
 計算方法はトップの周回数に0.75を掛けて小数点以下を切り捨てた数

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
<b>■ N-M1(150) クラス (入賞7ポイント～4位 / 以下ハーフポイント)</b>					
1	160	佐藤 真	MOTOR HOUSE R・D	H-CRF150R	25
2	41	大割 勉	ボンネビル RC	K-KX112	22
3	25	川島 應佑	小田原ルート1	Y-YZ85	20
4	34	境 光志	プライベートレーシング & ハニービー	K-KX100	18
5	83	高橋 淑江	MCR ガレージ	K-KX100	8
6	0	赤松 勝	東京アドベンチャー	H-CRF150R	7.5
7	310	鈴木 勇二 (09/11)	スパーク ライダース	H-CR80	7
8	121	町田 夢叶	町田一家	K-KX85	6.5
9	21	石田 輝利	隼 ROOST	S-RM85	6
10	110	伊藤 晶	レーシングチーム鷹	H-CRF150R	5.5
11	22	中澤 貴章	H・R・C	Y-YZ85	5

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
<b>■ N-M2(150) クラス (入賞7ポイント～3位 / 以下ハーフポイント)</b>					
1	41	大割 勉	ボンネビル RC	K-KX112	25
2	160	佐藤 真	MOTOR HOUSE R・D	H-CRF150R	22
3	34	境 光志	プライベートレーシング & ハニービー	K-KX100	20
4	83	高橋 淑江	MCR ガレージ	K-KX100	9
5	110	伊藤 晶	レーシングチーム鷹	H-CRF150R	8
6	25	川島 應佑	小田原ルート1	Y-YZ85	7.5
7	0	赤松 勝	東京アドベンチャー	H-CRF150R	7
8	121	町田 夢叶	町田一家	K-KX85	6.5
9	21	石田 輝利	隼 ROOST	S-RM85	6

■ プレノビス (MX 初心者、N クラス入賞未経験者 / 入賞1位)

1	N-46	松本 剛	スエロ レーシング with 勝田産業	Y-YZ250F	25
2	N-310	鈴木 勇二 (09/11)	スパーク ライダース	H-CR80	11

■ セニア 70 (70歳以上 / 入賞1位)

1	N-13	山下 和男	MHP RACE TEAM	Y-YZ450F	25
2	N-23	二見 嘉彦	小田原ルート1	H-CRF250R	11

< 協賛スポンサー各社様 >

群馬県嬬恋村 / (株)アライヘルメット / (株)アールエス タイチ / (有)アルファスリー / (株)イングラム・(株)ビート (NORTON) (株)ウエストウッド井原商会 / (有)うず潮レーシング / (株)ウエストポイント / NGK 日本特殊陶業(株) / (有) NUTEC Japan / (株)MHプロダクツ / (株)協和興材 (Microtron) / 住友ゴム工業(株) / (株)造形社 (月刊ダートスポーツ) / (株)テクニカルスクール / (有)テクニクス / 東京スリーホークス / (有)日高システム / (株)プリヂストン / (株)フォトクリエイト / (有)フォーシーズンズ / プライベートレーシング & ハニービー / 北湘モーターサイクル / (株)ワークスワン / OFFICE CAMELIN / PHOTO HUNTER / 他 (順不同)



E-F2 レースのスタートシーン



SE150 クラスのヴィクトリートークは、レース終了後のお楽しみになってきた



今回もジャンケンおじさん大活躍



レースの時にも増して真剣勝負



今回も午前の表彰式の後、午後の表彰式の後2買いに分けてジャンケン大会を開催、贈答品やフルーツ、ティッシュ箱など盛り沢山、豪華商品をゲットしてクラブマンモトクロスの楽しい1日を終えました